

# ご家庭での 火災予防

火災を予防することが私の目的です



火災予防のヒントはご家庭から



# 火災予防はご家庭からはじまります

ご家庭での火災は壊滅的な影響を及ぼすだけでなく、致命的な場合もあります。一旦火があがると、火回りは速く、ご自身、そしてご家族の身が危険にさらされます。火災リスクは実在するものですが、ご自身、ご家族、そしてご自宅を守る方法はたくさんあります。

ビクトリア州の消防および救助サービスでは地域社会の安全を維持する決意をもってビクトリア州にお住まいのみなさんと家庭での火災予防対策および情報を共有しています。

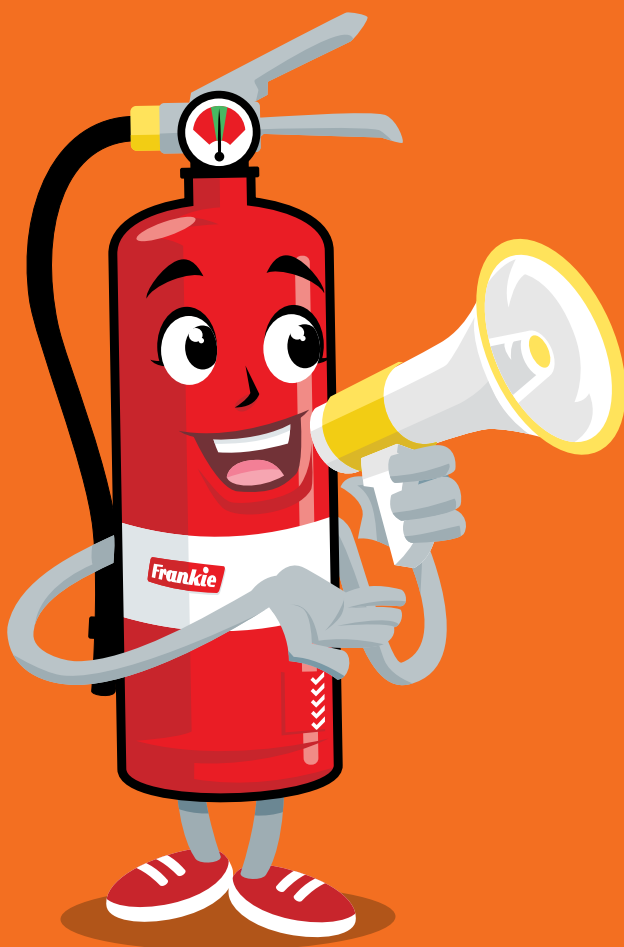
幼いお子さん、お年寄り、体にご不自由な方々や喫煙者の場合はご自宅での火災リスクが高くなります。

この小冊子にはご家庭で火災を予防し、ご自身とご家族を安全な状態に保つために覚えて頂きたい事柄が記載されています。ご家庭を火災から守り、万一火災が発生しても何をすればいいのかわっていることは、生死の境を分けます。

**重要な安全メッセージまたはヒントをハイライトするこのシンボルに注意してください。!**

みなさん、こんにちは。フランキーです。これからお話することは、火災予防に関して私が提供できる最高のアドバイスです。

- 🔥 私の家には正常に作動している火災報知器がありますが、これは定期的に検査しています。
- 🔥 ご家庭に存在する火災リスクを探してください。
- 🔥 ご家庭の火災時避難ルートを計画し、定期的に避難訓練をしてください。
- 🔥 万一ご家庭で火災が発生した場合は、すぐに避難し、000番に通報してください。



# 火災は速く広がります！



この時点では火災報知器が検知し、ご家族に警戒態勢を取っていただく為に警報が鳴り始めるでしょう。



警報が無い場合、火災は抑制されないまま広がります。火災が本格化するのは速く、毒性物質を含む煙を出し始めます。



炎の温度は800度に達しています。お部屋の中にある全てのものが燃え始め、家の中のほかの部屋にも広がり始めます。

# 火災報知器



**!** 正常に作動している火災報知器だけが命を救うことができます。

住宅火災が発生し、火災報知器がない場合、住民が亡くなる可能性が高くなります。

正常に作動している火災報知器は早期に警報を提供し、安全に避難する為の時間を与えてくれます。ご家庭では各階に少なくとも1個、火災報知器を設置するべきでしょう。


火災報知器に関する更なる情報は [frv.vic.gov.au](http://frv.vic.gov.au) and [cfa.vic.gov.au](http://cfa.vic.gov.au) にアクセスしてください。

高齢者や障害者が使用する個人向けの警報通知サービスの中には、火災報知器との連動が含まれているものもあります。詳細は、ご利用されているサービス業者に必ず確認してください。耳が聞こえない、または難聴の方の為の特殊な火災報知機もあります。更なる情報については [expression.com.au](http://expression.com.au) にアクセスしてください。

あまり深刻にご心配  
なさらず、まずは私の  
アドバイスに従って  
ください。

- 🔥 9ボルト電池の火災報知器が設置されている場合、この電池を毎年交換してください。
- 🔥 火災報知器のカバーやその周囲は最低でも年に一度、清掃してください。
- 🔥 火災報知器が時折一度だけ鳴る場合は、電池交換が必要か、火災報知器が故障している可能性があるので、交換すべきでしょう。





**!** オーストラリアの消防局ではご家庭内の全ての居室、廊下、そして寝室に火災報知器を設置することをお勧めしています。

10年間は有効な超寿命電池入りの火災報知器を設置してください。

ビクトリア州の消防および救助サービスでは、火災報知器を相互接続することで、一つの火災報知器が火災を検出した場合に全ての火災報知器が鳴るようにすることをお勧めしています。

寝ている間は嗅覚が機能しません。火災が発生した場合、正常に作動している火災報知器が警告してくれます。



火災報知器は毎月テストボタンを押して、「ピー、ピー、ピー」と鳴るかどうかチェックしてください。ピーっと鳴るようでしたら、火災報知器は正常に作動しています。



リチウムバッテリー搭載型の火災報知器の場合は、10年に1度は全てを交換してください。



ご家庭の各階の天井に設置し、その際は壁から最低でも30センチの距離をおいて取付けてください。



# ご家庭の火災時 避難計画

どのようなお家にお住まいでも、万一火災が発生した際に何をすればいいのかわかるように把握しておくことが重要です。



火災が発生したら、外に避難して、家には戻らないでください。

- ❖ 出口は常に通れる状態にしておいてください。
- ❖ ドアや防犯スクリーンはそれぞれ常に鍵が入ったままの状態にしておき、火災発生時には中から避難できるようにしておいてください。



**!** ご家庭で非常時の為の火災避難計画を立てておくことが重要です。

- 低い姿勢で、煙を避けてください。
- 他の人たちにも、避難出口に向かうよう指示してください。
- 避難する際に安全にドアを閉めることが可能な場合は、閉めてください。
- 避難して、家には戻らないでください。
- 家の外部の、例えば郵便ポストや歩道のあたりなどの安全な場所に集合してください。
- 000番に電話して、消防活動を依頼してください。



ご家庭できちんと避難計画を立てて練習しておくことが、貴方の命を救います。19ページを参照してください。



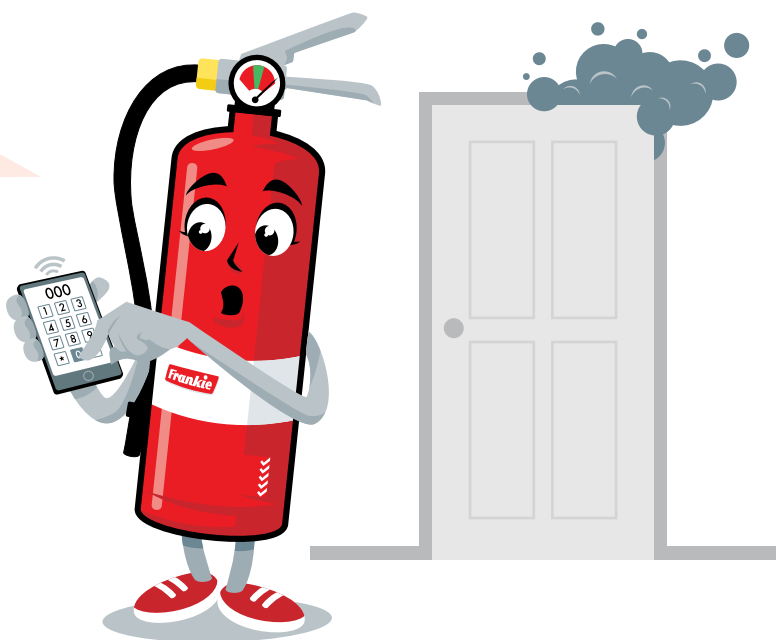
家の番地は道路からはっきりと見えるようにしておいてください。



高速ビルにお住まいの場合、非常口がどこにあるのか把握しておいて、火災の際には必ず階段で避難してください。

**避難できない場合は……**

- 🔥 安全な場合は部屋のドアを閉めて火が入らないようにしてください。
- 🔥 煙と火から可能な限り遠くへ移動してください。
- 🔥 000番に電話して、消防活動を依頼し、その際には避難できないことを連絡し、電話は切らずにそのまま通話状態にしておいてください。



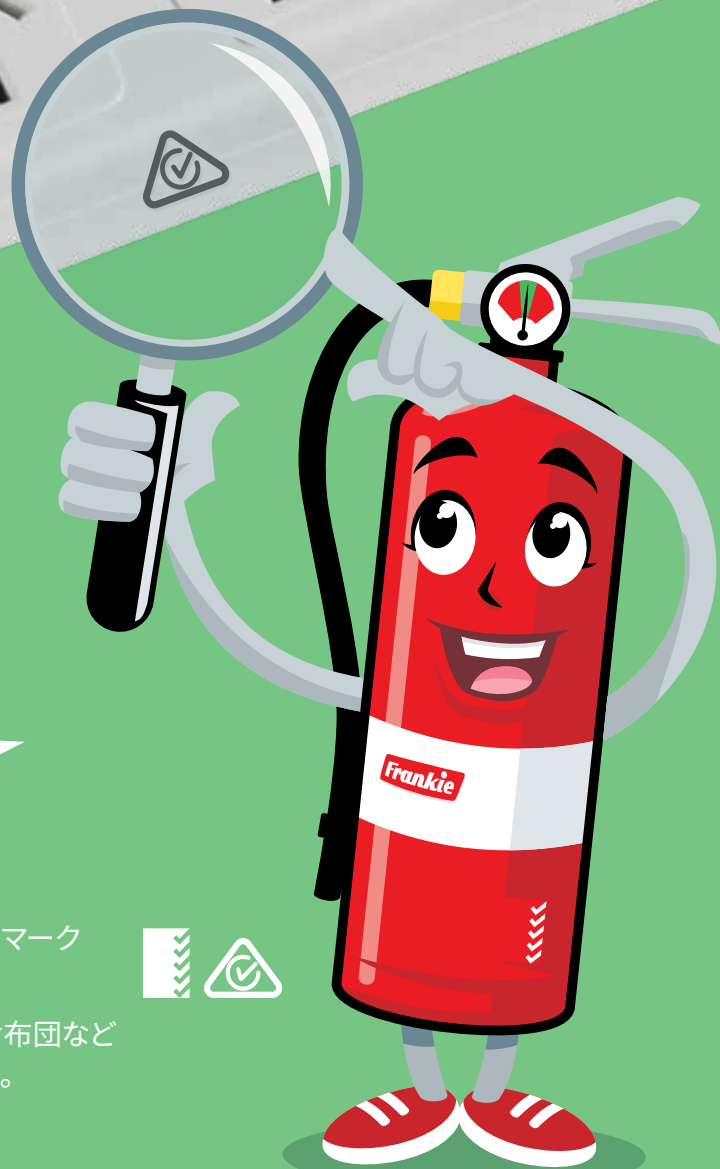
# 電気火災

電気火災はご家庭で一般的に発生する火災です。

電気の安全に関する詳細情報については、[esv.vic.gov.au](http://esv.vic.gov.au) ビクトリア州エネルギー安全保障ウェブサイトにごアクセスしてください。

電気の場合、安全を確保して確認してください

- ❗ 全ての電気機器にはオーストラリア基準または規制対応マーク (RCM) が付いていなければなりません。
- ❗ 配電盤には必ずブレーカーが付いていること、枕や掛け布団などに覆われた状態になっていないことに注意してください。







ご家庭の電気機器には、電源や、固定された電気機器、移動型の電気機器、配電盤、延長ケーブルといったようなものが含まれます。

電気機器や器具の周りの空気がよどまないこと、それらの周りや上に何かに乗った状態になることのないように注意してください。

故障した電気器具や配線、装置類の修理は必ず有資格の電気技術者に依頼してください。

整理整頓し、加熱を起こさないように注意してください。

1つのコンセントに接続する電気機器は1台のみするように注意してください。コンセントに過度の負荷をかけず、コンセントタップを「タコ足」状態にしたり、二股状態にしたりしないでください。

ヘアドライヤー、ヘアストレートナーアイロン、ノートパソコンといったような電気機器は、可燃性のある物の上に置かないでください。

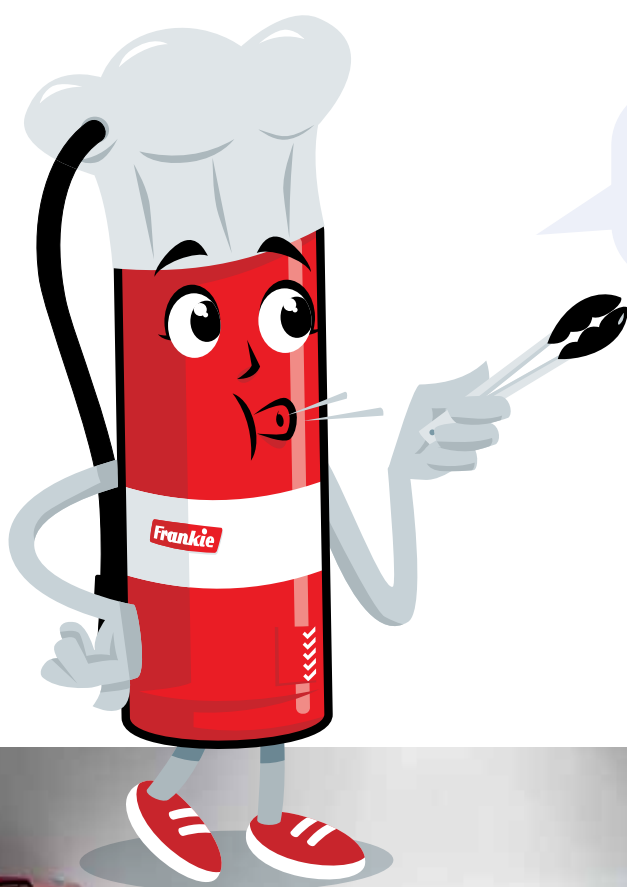
充電器は正規の製品以外、使用しないでください。機器の充電は不燃性の物の上で行い、プラグは、充電が終了すれば速やかにコンセントから引き抜いてください。

洗たく物の乾燥機を使用する際には必ず、冷却サイクルが完了してから停止するようにしてください。使用する際には、毎回、リントフィルターを掃除してください。

# キッチンと調理

ご家庭内で最も火災が発生しやすい場所はキッチンです。

**!** 調理中にその場を離れてしまったという状態が、キッチンで発生する火災の最も一般的な理由です。調理する際には、必ずその場で見ながらするようにしましょう。



## 調理の間は、ずっと見ていきましょう

- 外出する際や、お休みの際にはコンロやレンジ、オーブンやその他の熱源が遮断されていることを確認してください。
- 油性のものが発火した場合、消火には絶対に水を使わないでください。
- キッチンでは、必ずお子さんを監視してください。



燃えるものは調理器具や熱源から最低でも1メートルは離すようにしてください。



どのキッチンにも消火器と消防カバーは必ず装備しておいてください。使っても安全だと思われる時だけ使ってください。



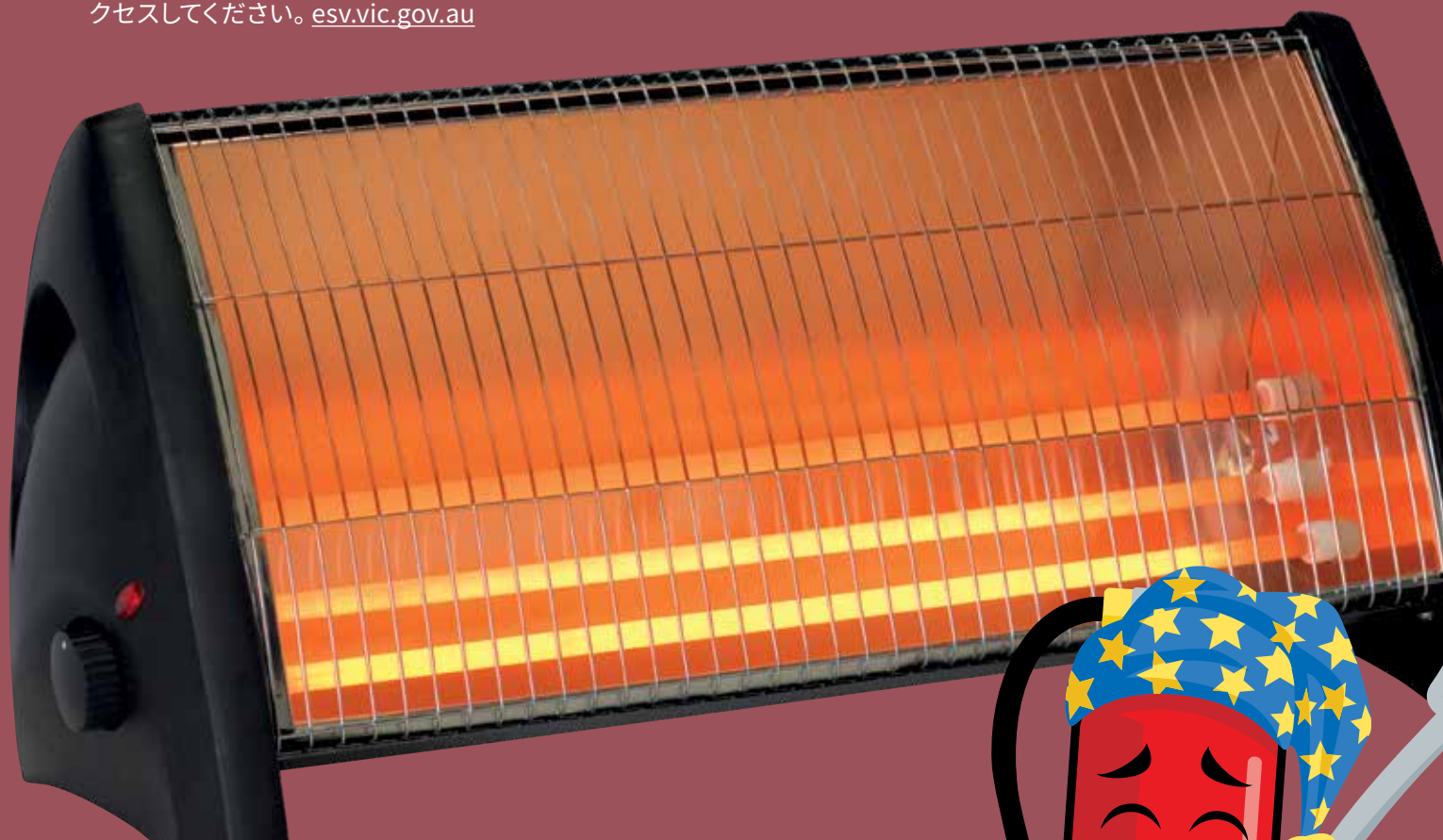
コンロ、グリル、オーブン、レンジフード、そして調理場には油が蓄積しないようにしてください。



# 暖房

ヒーターは、特に寒期に火災の主要な原因となります。

更なる情報については保障ウェブサイト  
にアクセスしてください。[esv.vic.gov.au](http://esv.vic.gov.au)



お休みになる前に、必ずヒーターを消してください

- 🔥 炎管や煙突を含むご家庭の暖房設備は定期的に掃除して、認定技術者に保守を依頼してください。
- 🔥 外出する際や、お休みの際には全てのヒーターを切って、裸火を消してください。





！  
裸火の前には常に防火用スクリーンを配置してください。

最低 1  
メートル

最低 1

燃えるものは全ての熱源から最低でも1メートルは離すようにしてください。



処分するには燃えさしも冷えていることを確認してください。



ヒーターや裸火のまわりではお子さんを監視してください。

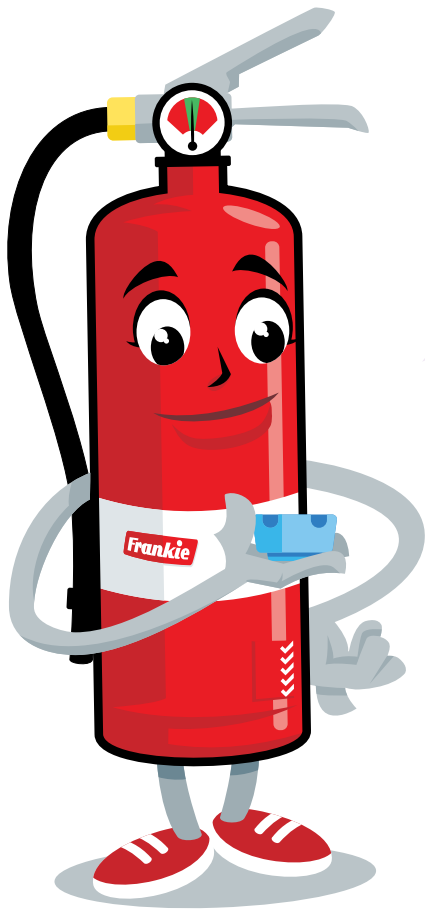


# タバコや裸火

タバコ、ろうそく、お香やオイルバーナは火災を起こす場合があります。外出する際や、お休みの際には必ず裸火やタバコを全て消してください。

- ！ ろうそくやお香、オイルバーナー等は必ず平らな不燃性の表面の上で使用するようにしてください。





## 確実に消して、捨てないで

- 🔥 ベッドでは喫煙しないでください。ベッドでの喫煙は、火災による死亡の主要原因です。
- 🔥 裸火は常に監視するようにしてください。
- 🔥 ライターやマッチ、ろうそく、お香、そしてオイルバーナー等はお子さんの手の届かないところに置いてください。
- 🔥 裸火のろうそくについては、電池式のろうそくといったような代替品を検討してみてください。



タバコは必ず重みがあり、まわりが高くなっている灰皿で消すようにして、灰皿を空にする際は必ず消えていることを確認してください。



カーテンや、その他の可燃性のものは裸火から最低でも1メートル離して置いてください。



！タバコを捨てる際の不注意は、多層建物における火災の主要原因です。

確実に消して、捨てないで。特認多層建物にお住まいの場合は。

# 屋外

ご家庭の外部にはバルコニーやお庭、物置やガレージ、それにデッキといったようなものがある場合もあります。ガスボンベや携帯用ガソリンタンク、その他の化学薬品などがある場合、火の回りが速くなります。







泡がなければ問題なし！

バーベキューする際のガスホースは消耗していないか、接続はしっかりとしているか確認してください。石鹼水を使って、漏れがないか確認してください。



バーベキュー器具についた油は定期的に掃除し、油受けを含むバーベキュー器具内部には油がたまらないようにしてください。



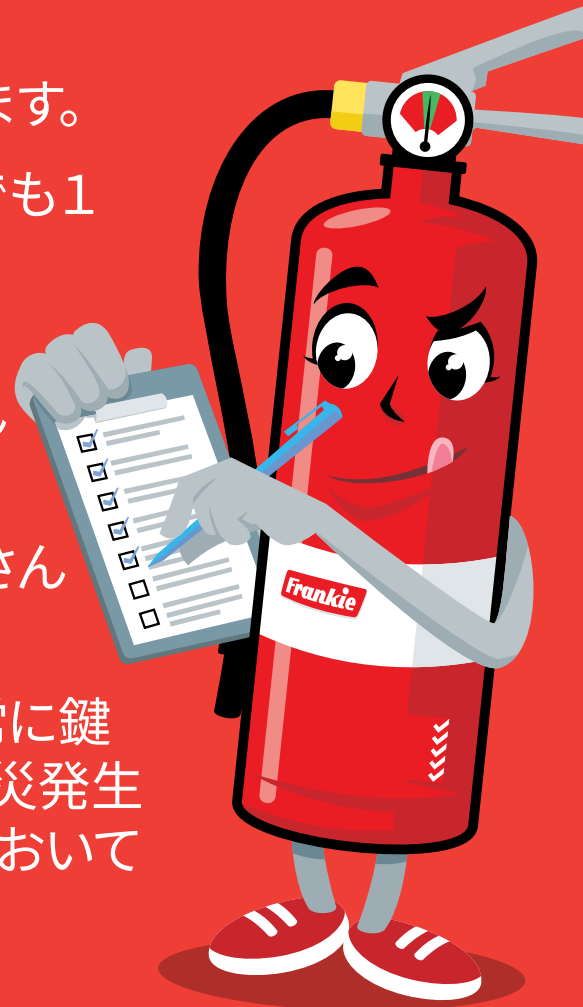
バーベキュー器具は屋外のみで使用し、全ての壁や柵からは最低でも50センチ離れているようにしてください。調理中はその場を離れないでください。

化学薬品は安全な場所に保管してください

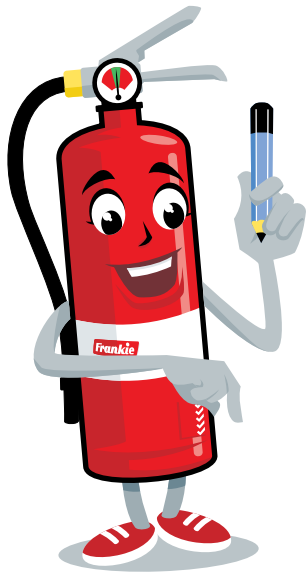
- 🔥 物置やガレージにガソリンのような化学薬品を保管する場合には、発火源から遠く、お子さんの手が届かない場所に保管してください。
- 🔥 不要になった化学薬品はきちんと、安全に処分してください。更なる情報については [sustainability.vic.gov.au/You-and-your-home/Waste-and-recycling/Detox-your-home](https://sustainability.vic.gov.au/You-and-your-home/Waste-and-recycling/Detox-your-home) アクセスしてください。

# 火災予防チェックリスト☑

- 正常に作動している火災報知器を設置し、定期的に検査します。
- 家庭での火災時避難計画をつくり、練習しておきます。
- 調理する際にはその場で見ています。
- コンセントは口一つあたり電気器具1台のみ接続します。(二股アダプタは使いません)
- 出口は常に通れる状態にしておきます。
- 燃えるものは全て、熱源から最低でも1メートルは離しておきます。
- ライターやマッチ、ろうそく、お香、オイルバーナーやタバコはお子さんの手の届かないところに置きます。
- 化学薬品は発火源から離し、お子さんの手の届かない場所に保管します。
- ドアや防犯スクリーンはそれぞれ常に鍵が入ったままの状態にしておき、火災発生時には中から避難できるようにしておいてください。







## 子供たちも大人と一緒に火災避難計画を作ろう作りました



非常時にすぐに避難できるようにするためには、ご家庭で非常時に実施できる火災時避難計画が用意されていることが重要です。

あなたの住所

.....

.....

.....

安全な集合場所

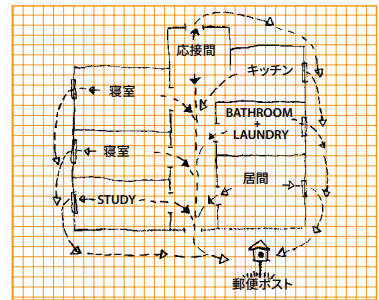
.....

.....

.....

あなたの避難計画。これらの重要なポイントを覚えて置いてください。 ご家庭の火災時避難計画の例

- 部屋それぞれから避難できるルートが2通り覚えて置いてください。
- 避難する際にはドアを閉めて、火や煙が広がらないようにしてください。
- 煙より低い位置で這うようにしてください。
- 家の外に避難してください。他の人たちにも警告してください。
- 一旦外に避難したら、家には戻らないでください。家には絶対に戻ってはいけません！
- 家の前の、例えば郵便ポストといったような共通の集合場所に集まってください。消防車が到着するまで待っててください。
- お隣の家等の、最も近い場所にある電話から000番に電話してください。



Large grid area for drawing or writing a personal fire evacuation plan.

# 更なる情報

更なる情報については、以下のウェブサイトアクセスしてください：

## 消防サービス：

FRV (Fire Rescue Victoria :  
ビクトリア州消防・救助局)  
[frv.vic.gov.au](http://frv.vic.gov.au)

ビクトリア州地方消防局 (CFA)  
[cfa.vic.gov.au](http://cfa.vic.gov.au)

## その他のウェブサイト

ビクトリア州エネルギー安全保障 (ESV)  
[esv.vic.gov.au](http://esv.vic.gov.au)

翻訳・通訳サービス (TIS)  
[www.tisnational.gov.au/en/Non-English-speakers/  
Help-using-TIS-National-services/  
Immediate-telephone-interpreting-for-non-English-speakers](http://www.tisnational.gov.au/en/Non-English-speakers/Help-using-TIS-National-services/Immediate-telephone-interpreting-for-non-English-speakers)

ビクトリア州災害危機情報  
[emergency.vic.gov.au](http://emergency.vic.gov.au)

エクスペッション オーストラリア  
(難聴者サービス)  
[expression.com.au](http://expression.com.au)

社会福祉省 (DHHS)  
[dhhs.vic.gov.au](http://dhhs.vic.gov.au)

キッドセーフ ビクトリア  
(ビクトリア州子供安全保障)  
[kidsafevic.com.au](http://kidsafevic.com.au)

ビクトリア州危機管理局 (EMV)  
[emv.vic.gov.au](http://emv.vic.gov.au)

ビクトリア州持続可能性  
[sustainability.vic.gov.au](http://sustainability.vic.gov.au)

ビクトリア州建築構造物局  
[vba.vic.gov.au](http://vba.vic.gov.au)

